



令和 4年 2月 14日

資料提供先：鳥取県政記者会  
倉吉記者クラブ

## 「第6回天神川流域治水協議会」を開催します ～流域治水プロジェクト公表について～

天神川流域治水協議会では、あらゆる関係者（国・県・市町村・住民等）が協働して、流域全体で行う治水対策「流域治水」を推進するため、流域全体で実施すべき対策の全体像を「流域治水プロジェクト」としてとりまとめ、令和3年3月に公表しているところです。

この度、第6回協議会を開催し天神川水系流域治水プロジェクトの更新について議論します。

開催日時 令和4年2月16日（水）11：15～12：00 予定

開催場所 国土交通省倉吉河川国道事務所 1階会議室

（鳥取県倉吉市福庭町 1-18）

※会議はWeb会議で行います。

※取材希望の方は下記担当者まで御連絡ください。

【内容】天神川水系流域治水プロジェクトの策定について

【委員】倉吉市長、三朝町長、湯梨浜町長、北栄町長  
林野庁 近畿中国森林管理局 鳥取森林管理署長  
国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林整備センター 鳥取水源林整備事務所長  
鳥取県 危機管理局長  
鳥取県 県土整備部長  
鳥取県 生活環境部長  
国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所長

（オブザーバー）

農林水産省中国四国農政局地方参事官（特命・事業計画）

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

TEL (0858) 26-6221 (代表)

副所長（河川） 丸下 淳一（まるした じゅんいち）

【担当】 工務第一課長 清綱 保志（きよつな やすし）

【広報担当窓口】 調査設計課長 野津 修司（のつ しゅうじ）

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.ogr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

# 水害リスク情報の充実について

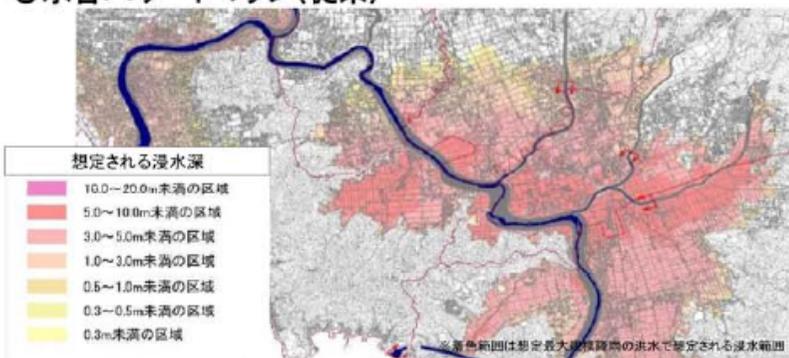
1. ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」の本格的実践 [3/15]

## 水害リスク情報の充実(水害リスクマップの整備)

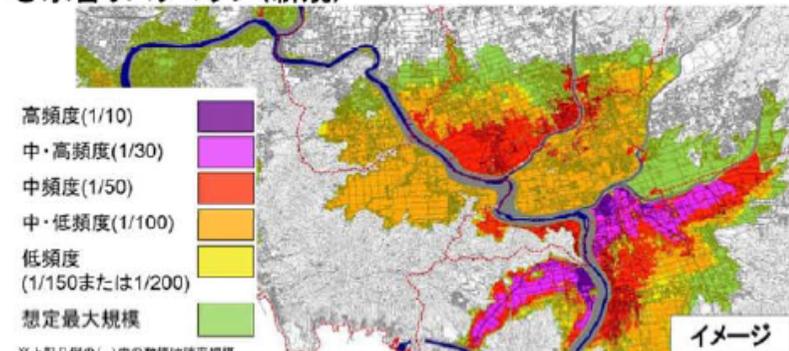
- これまでは想定最大規模降雨の洪水で想定される浸水深を表示した水害ハザードマップを提供してきたところ。
- 今後は、想定最大規模に加えて、より頻度の高い降雨による浸水範囲を頻度毎に示した水害リスクマップを新たに整備し、水害リスク情報の充実を図る。
- こうした取組により「水災害リスクを踏まえたまちづくり・住まいづくり」を促進。

### 水害リスク情報の充実

#### ○水害ハザードマップ(従来)



#### ○水害リスクマップ(新規)



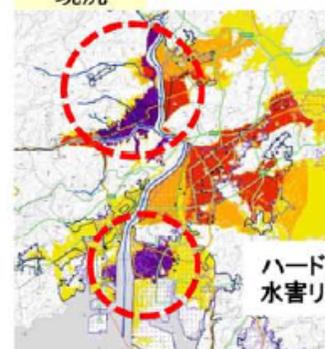
※上記凡例の( )内の数値は確率規模を示していますが、これは例示です。

※現在の浸水想定区域に加えて、より頻度の高い複数降雨による浸水範囲を頻度毎に示した

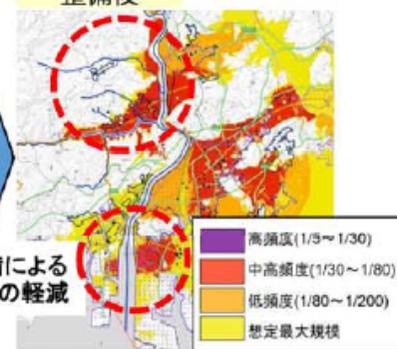
### 水災害リスクを踏まえたまちづくり・住まいづくり

- ・現在のリスクに加え、将来のリスクも提示(整備効果の見える化)
- ・土地利用規制や居住の誘導を促進
- ・きめ細やかな企業BCPの作成、水害保険への水害リスクの反映

#### 現況



#### 整備後



ハード整備による  
水害リスクの軽減

整備効果の見える化のイメージ

#### 【令和4年度の国土交通省としての取組】

- ・全国109の一級水系において外水氾濫を対象とした水害リスクマップの作成を完了
- ・特定都市河川や防災まちづくりに取り組む地区において、内水を考慮した水害リスクマップを作成